

矢部中学校 学校だより

善遊善学

敬愛…人を大切にする生徒

克己…粘り強く取り組む生徒

創造…主体的に活動する生徒

令和元年度

7月19日

第7号

編集責任者 山口 浩史

八女地区青少年弁論大会で見事な発表！

7月14日(日)に八女文化会館で八女地区青少年弁論大会が行われ、本校代表として3年生のN・Nさんが「ウラジロ売りから学んだこと」の演題で参加しました。木龍で全校生徒を前に行ったリハーサルに比べて、大きな声でハキハキとわかりやすい発表でした。残念ながら最優秀賞には及びませんでしたが、素晴らしい弁論を行いました。



また、本校卒業生で八女農業高校3年生のK・Tさんが、八女農業高校の代表として参加していました。伝統芸能である浮立の継承と、どうしたら矢部地区が発展していくかを自分で考え、それを伝える素晴らしい弁論でした。これから浮立の練習を始める矢部中学校の在校生にもぜひ聞いてほしい内容でした。



二人とも素晴らしい弁論を発表していただき、ありがとうございました。

お茶の提供をしていただきました！

八女市内全ての学校に設置されている給茶機への茶葉の提供を、JAふくおか八女茶業組合からいただいています。7月16日(火)には、八女茶業組合と矢部支部から茶葉の贈呈においていただき、生徒会役員が代表して受け取りました。おいしいお茶を提供していただき、ありがとうございました。子どもたちは、矢部のおいしいお茶を飲んで、勉強や運動を頑張っています。



小中で協力して愛樹館清掃を行いました！

矢部中学校では、毎月1回のペースで木のふるさと文化館(愛樹館)の清掃を行っています。7月8日(月)には、矢部小学校の5・6年生も一緒に愛樹館清掃を行いました。小学生にとって、初めてとなる愛樹館清掃は、伝統ある古い校舎と様々な歴史を感じる展示物に囲まれての雑巾がけとなりました。小学生の興味津々な様子やワクワクしている様子が見て取れる初体験でしたが、頑張ってくれました。これからも伝統ある木造校舎の愛樹館を、矢部の子どもたちで大切に清掃していきます。



小学生も委員会活動に参加しています！

矢部小学校の5・6年生も7月からは、中学生と一緒に様々な委員会活動を行っています。朝の放送活動や清掃区域割りの掲示板作成、健康に関する委員会通信の作成、広島平和記念事業に寄贈する千羽鶴の糸通しなど、中学生に負けなぐらい活発に取り組んでいます。



7月18日(木)に行った基礎学力コンクールは、高校入試に出題されてきた小学5・6年生で習う漢字を7月11日(木)から一週間で60問覚えて、その中から30問出題し、3分間で答える取り組みです。小学校5年生から中学校3年生まで、全く同じ問題で取り組みました。学年平均得点対抗の結果は、以下の通りです。
1位中学3年生：25.5点、2位中学2年生：25.2点、3位小学6年生：24.5点
で、全体平均は、21.96点でした。小学6年生の頑張りがとても光っています。中学1年生と小学5年生の今後の頑張り期待します。

また、個人の部では、30点満点が3名いました。中学3年生：E・Hさん、K・Sさん、小学5年生：N・Nさんです。おめでとう！素晴らしい結果です。今回は、3分間という時間制限があったため最後まで書けなかった子どもたちが多かったです。高校入試をはじめ、いろいろなテストには時間制限があります。この経験を今後の学校生活に生かして、時間を上手に使える力を身につけてください。

バレーボール部の練習試合を行いました！

7月20日(土)に三輪中学校体育館で行われる筑後地区大会に本校バレーボール部が出場します。7月15日(月)には、卒業生のK・DさんとI・Tさんや矢部駐在所のKさん、石橋ストアのご主人など、地域・保護者の皆様11名のご協力で教員7名も参加してバレーボール部と練習試合を行いました。3セット行い、1勝2敗で中学生は勝てませんでした。緊迫した接戦の試合となりました。バレーボール部の筑後地区大会での健闘を祈ります。試合後には、石橋ストアから差し入れていただいたスイカをおいしくいただきました。地域の皆様、ありがとうございました。



夏休みは、夢の実現に向けてがんばろう！

右の詩画は、45歳で農作業中に両手を失いながらも義手で書と絵を必死に練習され、人を感動させる詩画をたくさん創られた大野勝彦さんの作品です。自分のやりたいことを見つけ、その夢に向かって努力し、達成していくことで、自分自身を前に進めていき、素晴らしい作品をたくさん書き上げられています。皆さん方も将来の夢を持ち、夢を叶えるための強い思いを行動に移す夏休みにしましょう。

